

防災食 手軽に調理

岐阜信金が企画 親子ら60人挑戦

防災食作りに挑戦する参加者＝岐阜市神田町、
「G's Dream」



9月の防災月間に合わせた防災食を作るイベントが、岐阜市神田町の岐阜信用金庫の「G's Dream」で開かれ、参加者が災害時などに役立つ料理を学んだ。

防災意識を高めてもらおう。

うと、同金庫が企画。敷島産業（本巣市）取締役で、管理栄養士や防災士の資格を持つ馬場美穂さんを講師に招き、親子ら約60人が参

加した。

参加者は、乾物や缶詰を使って簡単にできる「乾・缶・簡料理」に挑戦。食材や調味料をポリ袋に入れ、湯煎で仕上げるコーンご飯や蒸しパンなど5品を作った。出来上がった料理を試食し、調理器具をほとんど使わない手軽さに加え、味わいの良さも確認していた。

（玉田健太）